



北中だより

豊島区立巣鴨北中学校

校長 平本 浩実

〒170-0001 豊島区西巣鴨 3-17-1

電話 3918-2144 FAX 5394-1009

仮校舎の改修工事始まる

8 月から来年度巣鴨北中が仮校舎として使用する旧朝日中の改修工事が始まりました。これまで「にしすがも創造舎」という団体が演劇や様々なワークショップで使用していましたので、再度学校として使用できるように間仕切りを改修したり、特別支援教室や給食の配膳室を整備したりして、4 月からの移転に備えています。

教室の配置は下のようになる予定です。昨年秋に区の説明会でも話が合ったとおり、給食は西池袋の旧真和中の施設で調理したものを温かいまま配送して提供します。水泳の授業は校内のプールが整備できないため、夏場に週 1 回巣鴨体育館のプールへ出かけて行います。また、校庭が現在より狭くなるため、部活動も外部の施設を一部借用して行います。手狭にはなりますが、工夫して教育活動を行ってまいりますので、ご理解ご協力をお願いいたします。

平成29年度 豊島区立巣鴨北中学校仮校舎案内図



家庭学習の時間を取りましょう

2年生対象 都学力調査の結果から



7月に2年生で実施した都の学力調査（児童・生徒の学力向上を図るための調査）の採点が終了し、都全体の平均点等の速報値も届きました。国社数理英の5教科について「教科の内容」と「読み解く力に関する内容」の出題があり、意識調査も行われました。巣鴨北中の生徒は「教科の内容」では英語がやや都の平均を下回ったものの、他の4教科は都の平均と同等でした。国語、社会、数学では意識調査で学習内容が「よく分かる」と答えた生徒が、40～45%、「どちらかといえば分かる」を合わせると80～90%になりますので、おおむね理解できているようです。数学では分かる理由として「理解の程度などによるコース別の授業があるから」を選んだ生徒が約65%で、習熟度別少人数学習を行っていることが評価されています。

一方、意識調査の「学校以外で、毎日およそどのくらいの学習をしますか」という質問に対して「学習することはない」または「毎日30分未満」と答えた生徒が約25%います。習ったことを定着させるためには、自分で練習をしたり、問題を解いてみたりすることが大切です。家庭で学習する習慣がついていない人は、2年生のうちに習慣をつけましょう。また、読書についても「読書することはない」と答えた生徒が35%以上いました。読書を通して身につけることができる国語力はすべての教科の学習の基礎となります。毎日の朝読書や昼休みの図書室を利用して読書の習慣を身につけ、家庭でも時間のあるときに読書を行うようにしましょう。

豊島区中学校水泳大会を開催 次は陸上競技大会

8月26日（土）に南長崎スポーツセンターで、豊島区中学校水泳大会が開かれ、巣鴨北中からも男子生徒3名が出場しました。総合優勝は男子が学習院中、女子が十文字中と私立中学が優勢でしたが、区立中では駒込中が男女とも2位と健闘しました。今年は参加できなかった人も、水泳に自信がある人や挑戦してみたい人は、ぜひ来年参加してください。



また、今月の19日（祝）には夢の島陸上競技場で陸上競技大会があります。今度は陸上競技に自信のある人や普段運動部でトレーニングに励んでいる人は、毎日の活動の成果を発揮できるようにしましょう。そして、巣鴨北中チームとしてみんなで力を合わせてがんばりましょう。



昼休みに読書スペースとして会議室を開放

始業式の後に図書委員長から連絡があったように、2学期から司書の方が来ている日の昼休みに、落ち着いて読書をする部屋として会議室を開放します。巣鴨北中は2階のホールをオープン図書室としているため、いつでも気軽に本を手にとれるよさがある反面、静かな環境で落ち着いて読書をする事ができないという問題がありました。そこで、司書の方が勤務されている週1～2日、静かに落ち着いて読書することができる部屋を開放することとしました。この部屋は静かに読書や勉強をするための部屋ですので、決して騒いだり、友だちと話をしたりしないでください。読書の好きな生徒がどんどん増えてくれることを期待しています。



< 9月の開室日 >

9月5日（月）、12日（月）、14日（水）、26日（月）、28日（水）

生徒の活躍

〇フィットネス部 第4回全日本小中学生ダンスコンクール出場 銅賞